

市政アドバイザーからの
津山への提言



財団法人 岡山県産業振興財団
理事長 青井 賢平さん(赤磐市)

今回は、県内唯一の総合的産業支援機関のかじ取り役として活躍中の青井賢平さんから、地域産業について提言をいただきました。

「産学官連携」による産業起こしを!!

地域産業の活性化には外発的対策（企業誘致の推進）に加え、内発的対策（既存企業の活性化と新規創業支援）が欠かせません。内発的対策の1つとして、「産学官連携」があります。「産学官連携」とは地域産業・大学などの高等教育機関・自治体と連携し、共同研究などの交流を通じて生み出された技術を民間企業において産業化に結び付ける営みです。企業にとっては外部資源を活用し効率的な開発を行うことが可能になり、大学などにとっても産業のニーズを反映した研究を行うことが可能になります。また、自治体にとっても税収増加など多くのメリットがあり、現在全国で活発に行われています。

「産学官」連携を進めるにあたり、津山市には、機械製造・電気・電子などの「産」、美作大学・津山工業高等専門学校などの「学」、「官」としてのつやま新産業開発推進機構など「産学官」のプレーヤーがそろっており、ステンレス・食品・農業分野などで地域資源を活用した新たな産業が多く生まれています。

今後、一層活発な「産学官連携」による産業起こしを期待するとともに、美作地域や県北を1つの地域として、周辺自治体と相互に協力し、さらに地域産業が活性化するように期待しています。

青井 賢平

●あおい けんぺい 赤磐市生まれ。名古屋工業大学卒業。岡山県庁入庁後、工業振興課長、商工労働部長を歴任し、地域産業の振興に携わる。平成17年から現職で、高等教育機関の研究成果の技術移転やベンチャー企業育成支援など幅広い取り組みを行う。

津山市成人を祝う会



とき 1月13日(日) 受付開始：午前11時30分
開 会：午後0時30分

ところ 津山総合体育館

対象 昭和62年4月2日～63年4月1日生まれの人

※津山市に住民登録している人には、はがきで直接案内します。住民登録のない人も出席できます。案内はがきが必要な人は、事前にお問い合わせください

問い合わせ先 社会教育課 32-2118

津山市臨時職員登録試験

平成20年2月以降に採用する臨時職員の登録試験

臨時保健師 受験資格 昭和23年4月2日以降に生まれた人で保健師免許を有し、パソコンの基本操作（ワード、エクセル）のできる人 登録予定人数 臨時保健師・臨時看護師合わせて3人程度	試験日 1月9日(水)午前9時	試験会場 市役所2階第1委員会室ほか	試験内容 作文と面接	応募方法 人事課(市役所3階)に備え付けの所定の申込書(ホームページからの印刷も可)に記入のうえ、免許証の写しを添えて提出	応募先 人事課	締め切り 1月8日(火)午後5時15分	問い合わせ先 人事課 32-2043
--	------------------------	---------------------------	-------------------	--	----------------	----------------------------	---------------------------

平成20年4月以降に採用する臨時職員の登録試験

臨時事務補助 受験資格 昭和23年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人で、パソコンの基本操作（ワード、エクセル）のできる人 登録予定人数 60人程度	試験日 2月2日(土)午前9時	試験会場 市役所2階大会議室ほか	試験内容 筆記と面接	応募方法 人事課(市役所3階)、または市立図書館に備え付けの所定の申込書(ホームページからの印刷も可)に記入のうえ、臨時図書館司書は資格証の写しを添えて提出	応募先 人事課	締め切り 1月22日(火)午後5時15分必着	問い合わせ先 人事課 32-2043、または市立図書館 24・2919
臨時保育士 受験資格 昭和23年4月2日以降に生まれた人で保育士資格を有する人、または3月31日までに取得見込みの人 登録予定人数 20人程度	試験日 2月2日(土)午前9時	試験会場 市役所東庁舎	試験内容 筆記、面接、実技(実技は幼稚園教諭のみ)	応募方法 教育管理課(市役所東庁舎2階)、こども課(市役所1階9番窓口)、または教育委員会各分室備え付けの所定の申込書(ホームページからの印刷も可)に記入のうえ、資格証または免許証の写しを添えて提出	応募先 教育管理課	締め切り 1月22日(火)午後5時15分必着	問い合わせ先 臨時保育士Ⅱ 2065、臨時幼稚園教諭Ⅱ 2112

支所 各地で 実りの秋を 満喫 だより



10月下旬から11月初旬にかけて、各地で秋祭りが開催されました。さわやかな秋晴れに恵まれ、家族連れなど多くの人でにぎわいました。

